

平成 30 年度 議会報告会 開催要領

1 趣旨

飯田市自治基本条例に規定されている、「開かれた議会運営」また「議会への市民参加の推進」を果たすための取組と位置付け、議会報告会を起点に市民の声を政策づくりに反映できるように取り組むことを目的とする。

2 主催／共催

飯田市議会／各地区まちづくり委員会

3 開催日及び会場

ブロック	地 区	開催日	会 場
遠 山	上村・南信濃	10月2日(火)	南信濃公民館
西 部	伊賀良・山本	10月3日(水)	山本公民館
北 部	座光寺・上郷	10月4日(木)	座光寺公民館
中 部	松尾・鼎	10月9日(火)	松尾公民館
南 部	竜丘・川路・三穂	10月10日(水)	竜丘公民館
竜 東	下久堅・上久堅・千代・龍江	10月11日(木)	龍江公民館
飯田5地区	橋北・橋南・羽場・丸山・東野	10月12日(金)	飯田市役所

4 内容及び時間

テーマ「平成30年度議会報告会（～市民の声が反映できるまちを目指して～）」

会議/時間	内 容
全体会 19:00-19:15 [15分間]	※ 総合進行〔広報広聴副委員長〕 開会のことば〔副議長〕 議長挨拶〔議長〕 議会の取り組みの説明〔広報広聴委員長〕 <ul style="list-style-type: none"> 自治基本条例の制定と飯田市議会の議会改革の流れ（自治基本条例の配布） 議会報告会と行政評価について（パワーポイントで説明） 全体会終了後、分科会会場に移動
分科会 19:20-20:40 [80分間]	時間配分は分科会ごと正副委員長にお任せする。 第1部〔常任委員会報告〕 [概ね30分程度] <ul style="list-style-type: none"> 報告会開催前1年間の定例会における主な議案審査状況報告（議会だより 委員会ページ利用） 平成29年度の議会報告会における市民意見等に基づく調査研究結果の報告、回答 行政評価における市民意見等の反映状況報告 第2部〔分科会ごとの意見交換会〕 [概ね50分程度] <ul style="list-style-type: none"> テーマに基づく意見交換 分科会終了後、全体会会場へ移動
	第1分科会（総務委員会） テーマ 「今だから考えよう!!地域のコミュニティ《防災の視点から》」
	第2分科会（社会文教委員会） テーマ ①～子育てに最適な地域とは～「コミュニティ・スクール」について ②「介護予防」について
	第3分科会（産業建設委員会） テーマ 「～リニア・三遠南信時代を見据え～産業建設関係のご意見をお聞かせください」

<p>全体会 20:45-21:00 [15分間]</p>	<p>まちづくり委員会代表挨拶（感想、御意見等） 分科会の概要及び謝辞〔議長〕 閉会のことば〔副議長〕</p>
---------------------------------------	---

5 分科会意見交換会におけるテーマについて ※各委員会で調整中（2018.9.7段階）

第1分科会（総務委員会）

<p>テーマ</p>	<p>今だから考えよう!!地域のコミュニティ《防災の視点から》</p>
<p>テーマに係る 課題（背景）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年の10月に飯田市自治基本条例が施行されて10年目の節目を迎えました。この間、市民の皆さんは可能な範囲内で自治会等の活動に参加し、よりよいまちづくりに取り組んでこられました。 ・昨年は議会報告会のテーマを「あなたは地域とどのように関わっていきますか」として、まちづくり委員会や消防団、赤十字奉仕団等をはじめとした、地域コミュニティへの関り方について、住民の皆さんのご意見・課題等をお聞きしました。いただいたご意見等に基づき、現在調査研究を進めています。 ・先日の西日本豪雨災害では、地域コミュニティがしっかりしていた地区の住民全員が助かったという事例もありました。最近の異常気象により、西日本豪雨災害のような災害が当地でもいつ起こるとも限りません。 ・そこで、今年度は「地域コミュニティ」について防災の観点から、組合未加入問題や女性の地域自治組織への参加を進めることなども含みながら、市民の皆さんと意見交換したいと考えました。
<p>意見交換会で 話し合いたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①地域住民が安全安心な生活を送るため、地域の防災の取組みの中で、地域コミュニティ、隣近所とのつながりをどのようにしていったらよいでしょうか。 ②女性の視点から、地域コミュニティへの関りをどのようにしたらよいでしょうか。 ③防災の視点から地域コミュニティへどのように関わりますか。

第2分科会（社会文教委員会）

<p>テーマ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①～子育てに最適な地域とは～「コミュニティ・スクール」について ②「介護予防」について
<p>テーマに係る 課題（背景）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年の議会報告会で「子育て」をテーマに意見交換を行いました。その後、～子育てに最適な地域とは～を当委員会の調査研究テーマとし、「コミュニティ・スクール」に関して、教育委員会からの説明を受けての意見交換や、北名古屋市の先進事例の視察を行い、継続的に調査を進めています。これらを踏まえ、今後この事業の推進のために必要な、住民の理解や協力の点で意見交換し、市側に提案できることを探ります。 ・飯田市は、今年度からの介護保険事業計画の期間では、介護保険料が県下で一番高い市となりました。議会としては、やむを得ないとしながらも、附帯決議を可決し議案を議決しました。今後はこれまで以上に、「介護予防」の取り組みが重要になります。市民の立場から、介護予防への取り組みや、支援に関する意見交換をにより、市側に提案できることを探ります。
<p>意見交換会で 話し合いたい点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①について ・飯田市の「コミュニティ・スクール」の取り組みについての認識は。 ・今後「コミュニティ・スクール」を推進していくうえで、課題や協力いた

	<p>だけることがありますか。</p> <p>②について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「介護予防」でどのようなことに気をつけたり、取り組んでいますか。 ・「介護予防」を進めていくうえで市民として行うこと、飯田市に望むことは、何ですか。
--	---

第3分科会（産業建設委員会）

テーマ	<p>「～リニア・三遠南信時代を見据え～ 産業建設関係のご意見をお聞かせください」</p>
テーマに係る課題（背景）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 9年後のリニア中央新幹線開業、三遠南信自動車道全通を見据え、H29年4月から飯田市の総合計画「いいだ未来デザイン2028」の取り組みが始まりました。人口減少・高齢化社会に対処するために、従来の右肩上がりの時代とは違い、今まで以上に行政、議会、事業者、市民が当事者意識を持ち課題解決に取り組むことが求められています。 ・ 一方、産業建設分野において飯田市20地区、それぞれ抱える課題は異なり、一つのテーマで分科会意見交換会のテーマを設定することが困難になってきております。 ・ そこで当委員会としては、各ブロックお集まりの市民の皆さんから地元にとって特に関心の高い課題についてご意見を頂き、市民の皆さんと意見交換する中で、議会から市側に提言できることを探ります。
意見交換会で話し合いたい点	<ul style="list-style-type: none"> ●皆さんの地域で現在関心が高い課題は何ですか。 ●課題を幾つかに絞って詳しくお聞きかせください。 ●課題解決にむけどんな取組が必要でしょうか。 ●私たち市民、行政はどう行動したらよいでしょうか。 ●行政に伝えたいことがあればお聞かせください。 <p>※小グループに分かれて意見交換することも検討して参ります。</p>